

日本の未来を見据えて撃つ！
そんなあなたにホットな話題をお送りする
最先端オピニオン紙

日本シティジャーナル

発行:サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉 14-3
TEL 0476-89-2333 FAX 0476-89-2334
[平日] 10:00~18:00 [土曜] 12:00~17:00
<http://www.nihoncity.com>
成田市、佐倉市、印西市、富里市、香取市、山武市、八街市、匝瑳市、
四街道市、東金市、銚子市、旭市、栄町、東庄町、神崎町、酒々井町、
多古町、横芝光町、芝山町、九十九里町、稲敷市、龍ヶ崎町、河内町

発行部数: 300,000部

インカ首都クスコの洗礼を浴びる！ 恐怖体験の連続を乗り越えて生還したストーリーの一部始終！

初めて訪ねるインカ帝国の首都、クスコの街。今や海外でもスマホを使ってGOOGLEマップを見ながら旅することができることから、道に迷うことはないはず。そこで思い切ってスクーターを町中で借りて、飛行機の中に忘れた眼鏡を取りに、空港まで自分で運転して行くことにしました。クスコの街をスクーターで旅することなど想定外の話ですが、スクーターを運転すれば、クスコの街並みを自分の目でしっかりと見聞することができることから、ワクワク感がつります。ホテルにチェックインした時は午後4時半をまわっていましたが、それでも日暮れまで1時間少々あります。よって片道4-5kmの距離ならば、明るいうちにホテルまで戻ってくる事ができると思い、ホテルを後にしました。忘れ物を取りに行くついでに始まったうってつけの観光旅行です。

まず、スクーターをレンタルしなければなりません。町中ではスクーターは殆ど走っていないことから、本当に借りることができるのか、ちょっと不安がよぎります。それでもホテルから10分ほど歩いた所にある小さな旅行代理店が、バイクのレンタルをしているということを知りつけ、早速見つけて中に入ってみました。すると室内

にはスクーターとオートバイが1台ずつ片隅においてあり、店のおばさんが笑顔で対応してくれました。しかし、よくよく見ると、スクーターはかなり年季の入った旧式のモデルであり、鍵の部分もかなりへたって錆びています。そして手渡されたヘルメットは、これまで一度もかぶったことのない、頭をすっぽりと覆うオートバイ用のものだったのです。初めてオートバイ用のヘルメットを装着したのですが、視界が狭く、目先しか見えないヘルメットは苦手です。しかし、とやかく考えていると日が暮れてしまうため、早速エンジンがかかることを確認。ところがガソリンタンクを開けてみると、どう見ても空っぽです。絶対にまずいと思ってガソリンは?と聞くと、「1時間走る程度なら間に合う」というのです。どう見てもそうは思えません!既に時刻は5時を回り、とにかく時間がなくて、1時間前後で戻って来る約束をして出発しました。

クスコの交通事情については、空港からホテルへ向かう途中の渋滞を見て、ある程度は理解できていました。とにかく運転が相当荒いことに違いありません。幹線道路はいたる所で渋滞しているだけでなく、道路には結構デコボコがあり、車線はあってないような

ものです。そしてクラクションを鳴らしながら、ぶつかりそうになるぎりぎりまで左右に寄せ割込み運転をするのがクスコ流です。しかも人が歩いていても車両優先と言わんばかりに車はスピードを落としませんし、さらに街中に入ると狭く曲がりくねった石畳の一方通行ばかりで、方向感覚には自信がある筆者も慎重にならざるを得ません。危なっかしい道路事情だからでしょうか、オートバイやスクーターの姿はほとんど見かけませんでした。



このスクーターでクスコ市内を走りました!

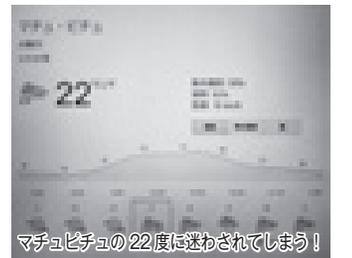
そんな石畳の道を、初めてクスコを訪ねる日本人がスクーターで走るようになったのです。そして店から出発した後、いったんスマホで地図を確認しようと、スクーターを道路脇に停めて降りることにしました。ところがヘルメットを脱ごうとしても、首紐のスナッパーが錆びていたせいか、はずれないのです。まさか、と焦っているいろいろと試してみるのですが、どうしても外れません。頭をまるごとかぶせるヘルメットはそもそも

嫌だったのですが、それを被ったまま取れなくなるという事態に、頭を覆われるという閉所の恐怖が一気に押しよせ、何とかヘルメットを脱ごうと、首紐を付けたまま無理やり引っ張りました。すると今度は、その首紐が鼻の孔をふさぐように強く押し付けた形になり、息が苦しくなります。そうでなくても酸素が薄い高地なのに我慢の限界です。鼻がプチ切れても、とにかくこのヘルメットを取らないと気が狂うと思い、痛いのを我慢しながら無理やり頭からひっぱり、かろうじて外すことができました。これが恐怖体験の第1弾目です。

ヘルメットから垂れている首紐の錆びついたスナッパーを慎重にチェックし、付け方、外し方を再確認して、きちんと外れることを何度もチェックした後、再出発です。ところが一難去ってまた一難。何と、エンジンがかからないのです。うんともすんとも言わないということは、バッテリーがあがってしまったのでしょうか!しかも、既に店からは1km以上運転してきただけでなく、たまたま停車していた場所が一方通行の登り坂だったのです!こればかりは仕方ないと、スクーターを押しながら、坂道を歩いて上ることにしました。坂道のスクーターは想像以上に重たく、息が切れます。それもそのはず、標高3400mのクスコの街は、空気がとても薄く、酸欠になりがちなのです。それは、スクーターを押し始めてすぐにわかりました。しかも坂道を歩いている人など一人もいません。息苦しくて、頭がボーッとしてくるだけでなく、体に力が入りません。それでもスクーターを押さなければと、ぼやきながら何とか坂の上まで辿り着くことができました。恐怖体験の第2弾目です。

スクーターを押したことによりバッテリーが充電されたのでしょうか、その後、ゆるい下り坂となり、少し押した直後にエンジンをかけると、見事にかかったのです。もう、エンジンを切るまいと決め、まず、ガソリンスタンドで給油することにしました。スタンドはフルサービスのようですが、いかなせん言葉がわかりません。そこで、スタンドのおじさんに身振り手振りをお願いし、お金だけ渡してガソリンを入れても

らい、やっと一安心です。時間もなくなってきたことから、急いで街道をまっすぐ空港方面に向かいました。それにしても道はでこぼこで、バイクの運転は怖く、スピードを出せません。そして、後方からくる車はクラクションを鳴らし続けるので苛立ってしまいます。人を何だと思っているのかと嫌な気持ちになっていた矢先、なんと今度は雨が降ってくるではないですか。雨のデコボコ道をポロポロのスクーターで走りながらも、その真横をフルスピードでクラクションを鳴らしながら車が走っていく光景はまさに想定外の状況でした。これが恐怖体験第3弾目です。



マチュピチュの22度に迷わされてしまう!

クスコは雨期というのとはわかっていましたが、空港到着時は天気が良かったため何ら心配はしませんでした。ところが小雨と同時に気温も急速に下がってきたのです。夏のクスコということでマチュピチュが連日20度以上を記録していたことから、クスコが寒くなるのは想定せず、スクーターには薄着で乗っていました。正に準備不足!後から確認したことです。富士山の頂上にも近い標高3400mの高地ということもあり、天候は瞬時に変わることが往々にしてあるのがクスコの現実です。しかもクスコの標高は、マチュピチュよりも何と、1000mも高いのです。マチュピチュは山奥のイメージがあり、そこが20度ならばクスコはもっと温かいはず、という妄想に安堵していたのか、現実とは全く違うことに気づくのが遅すぎました。クスコの日中は暖かくとも、日が沈む頃にはとても肌寒くなり、夏でも気温が10度を切ってくるのがクスコの1月です。その寒さで薄着1枚のスクーターは、さすがに身にこたえ、体が冷え切ってしまいました。クスコでの洗礼、恐怖の体験第4弾目は、小雨と悪寒に包まれ、手足が寒さで凍えるという悪夢体験でした。

飛行機の中に眼鏡を忘れてしまった為、ただ単にそれを取



似たような教会がツーリストを迷わす



一方通行が多いクスコ市内の石畳道路

りに行くついでに観光をしよう
と目論んだあげく、スクーター
に乗り、「寒い!」「雨が冷たい!」
と震えながら雨が降る怖い道
路を走らなければならなかった
自分に、正直呆れ返ってしま
いました。そして脱力感に悩ま
されながらも何とか空港に辿
りついた時は、さすがにほっと
一息。あとは Avianca 航空
のカウンターに行き、忘れ物
の眼鏡がなかったかを聞くだ
けです。ところが、ここでも冷
たい洗礼を受けることになり
ました。自分の前にはもうひと
りの客が立っていて、カウン
ターのスタッフが対応している
のですが、その女性スタッフは
こちらに見向きもせず、ひた
すら画面を見ているだけなの
です。何分たっても見向きも
しないため、そと「Excuse me…」
と声をかけるも、目もくれず
に「WAIT!」と冷たい一言。ち
ょうど、飼い主が犬に言うよ
うに、怖い顔をして客の私に
「待て!」と言うのです。これがクスコに

て犬のようにあしらわれた恐
怖体験の第5弾目です。もう
20分以上待ち続けたでしょ
うか。これでは本当に日が暮
れてしまいます。通りすぎる同
僚の女子職員も目もくれずに
素通りです。これはどうした
ことでしょうか。ただ眼鏡を取
りに来ただけに、空港におけ
るこの待遇は一体何でしょう?
この国はどうなっているのか
と、腹立たしく思えてくる気
持ちは抑えきれません。そし
て遂に通りすぎりの男性スタ
ッフをつかまえ、「忘れ物をと
りにきた。。。」と声をかけ
ると、彼だけは振り向いてう
なずいてくれ、すぐに事務所
に入って「これでしょ!」と、
眼鏡を持ってきてくれました。
ゆっくり待つのがペルーの国
民性なのでしょうか。表は夕
暮れとなり、すでに6時を回
っていたので、急いで帰途に
就くことにしました。
もう待たなすです。6時まで
にスクーターを返却するはず
が、その時刻を過ぎてはまだ

空港にいるのです。帰りは行き
の道をそのまま戻り、突っ走る
ことにしました。ところがその
先に新たなる艱難が待っている
とは思いませんでした。行き
と同じ道を戻ればよい、とい
うのがそもそも誤算だったの
です。方向感覚には絶対の自
信をもっている筆者ですが、標
高3400mの高地ということも
あり、酸欠で判断が鈍っていた
影響もあったのでしょうか。こ
こから最後の恐怖体験が幕を
開けることになります。



クスコの空港で散々待たされてしまう!

スマホの地図上に既に登録し
てある店の場所に向かって進
むのが基本なのですが、途中、
渋滞にぶつかり、左折がしづ
らい(ペルーは右側通行)大通
りであったため、幹線道路から
一本はずれた別の道に入った
のです。すると途中から坂道
や曲がりくねった道となり、
いつの間にか迷路のようなク
スコの迷宮にはまってしまい
、自分がどこにいるかわから
なくなってしまったのです。し
かも何度も途中でスクーター
を道路わきに停めてスマホを
見るも、自分の居場所が確認
できません。電波が悪いのか
、それとも半分、高山病のよ
うな状態になり、意識が朦朧
としてきたからでしょうか。時
刻は既に7時を回っていました。

どう考えても、スクーターを
返却するお店までは残り2km
もないはず。ところが迷路の
ような狭い道に阻まれて、ど
うしても店のある広場の横に
辿り着かないのです。そして
迷いながら同じ道を行ったり
来たりしているうちに、坂道
を上る急斜面で何とまた、ス
クーターが止まってしまいました。
うんともすんともいけません。
バッテリーがあがったせいなの
か、接触が悪いせいなのか。仕
方なく、上り坂を思い切り押
して歩くことにしたのですが、
自分の限界を感じるほどスク
ーターは重たく感じ、空気の薄
さから息が苦しく、頭がくら
くらとして、呼吸困難に陥り
そうになりました。クスコの恐
怖体験、第6弾目です。この
まま吐き気をよおすと体の動
きや止まり、倒れてしまうか
も、と悪夢が脳裏をかすめ
ます。大渋滞の坂道を雨の中
、一人の日本人がとぼとぼと
スクーターを押している姿は、
なかなかクスコでは見られ
ないでしょう。きっとペルー
の方々も不思議な思いで車
の中から私の姿を見ていたの
ではないでしょうか。そしてし
ばらく押し続けていると、突
然、ランプがついてエンジン
がかかりました。「頼む、も
う、止まらないでくれ!」と
祈りつつ、再び走り始めまし
た。
もう道には迷わない、と再
度、スマホの地図を眺めなが
ら行先を確認するも、もはや
自信はありません。というも
、地図上ではだいたい合っ
ているはずなのに、何故かし
ら出発した

時点で見た光景とは街並みが
少し違うように見えるだけで
なく、目的地の真横にあった
はずの大きな広場らしき場所
がないのです。しかもリター
ンを繰り返して行き来してい
るうちに、いつの間にかグラ
フィティーの落書きだらけの
建物が並ぶ霧囲みの悪いエ
リアに迷いこんでしまったの
です。そこでは路上で若い人
達がたむろして、まるでガ
ングのように遊んでいるよう
でした。もしそこでスクーター
が止まったら万事休す。その
抜け道がないような住宅街を
ぐるぐる周ること10分。。こ
のままでは不審者として銃で
撃たれるかも!と恐怖におの
のき、冷や汗をかきながらや
っとの思いで表通りを見つけ
、怖そうなエリアから脱出す
ることができました。これが
恐怖体験の第7弾目です。
そしてメインストリートに戻
るも、もはやどちらに行っ
てもいかわからず、クスコ
の大渋滞の街道を再び行っ
たり来たりしました。当日は
花火大会があったのか、近く
で花火が打ち上げられていま
す。その関係で途中から車が
全く動かない大渋滞となり、
遂にバイクに乗りながらも見
動きがとれなくなりました。
小雨が降る中、気温はどん
どん下がり、手がかじかみ、
寒くてどうしようもありません
!花火大会の渋滞にはまり、
雨の中をスクーターで身動き
ができなくなる、というのが
クスコの恐怖体験、第8弾目
です。自分の居場所もわから
ず、雨にさらされながら、ぼ
ろぼろのス

口コミで選ぶ“行ってよかった”日帰り温泉&スパ

トリップアドバイザー
全国 TOP20 ランクイン

成田の命泉
大和の湯
yamato-no-yu

効能 腰痛、神経痛、筋肉痛、関節痛、アトピー、五十肩、うちみ、運動麻痺、関節のこわばり、肌あれ、くじき、痔症、冷え性、慢性消化器病、後回復期、切り傷、疲労回復、健康増進、やけど、風邪の予防など

**天然温泉で愉しむ
寿司と本格会席**

〔夏を彩る季節限定の味覚〕
涼宴1,380円
四季彩御膳1,380円

【スパ&ジム】 **大人気**

体のケアと癒しをプライベートな個室で体験できるリゾート風スパ。

- ◆リフレクソロジー.....(15分) 1,800円~
- ◆ボディセラピー.....(30分) 3,200円~
- ◆フェイシャルセラピー.....(30分) 4,000円~
- ◆アロマセラピー.....(30分) 4,500円~

フィットネスジム+プール

Life Fitness製マシン12台、9mのプール。運動を通じて心身ともにリフレッシュ。

- ◆ジム.....1,000円
- ◆ジム+屋内プール.....2,000円

入館料 [平日] 800円
[土日祝] 1,000円
※小学生: 300円(大人同伴の場合)

千葉県成田市大竹1630
TEL 0476-28-8111

※年中無休(全館禁煙)
営業時間 10:00-22:00

未就学児の入館はご遠慮ください

●サンクス 409 ●イオン成田
◀安食 18 成田安食バイパス... 成田空港
上福田交差点 土屋交差点
●坂田ヶ池 18 成田市街
▲我孫子方面 案内看板 ▲下総松崎 JR成田線 成田方面
▲安食 松崎街道



あ、もうすぐ夜になってしまおう!

クーターに乗って、一体自分はクスコで何をしているのか?こんな路上で野垂れ死にはできませんぞ!と寒さを我慢しながら、渋滞の雨の中をひとり、スクーターに座っている姿がこっけいに思えてきます。

そこでふと、閃きました。そもそもスマホの地図が間違っているのでは?電波障害の可能性も考えられることから、いったん電源を切ってリセットしました。それでもう一度最初からじっくりと地図を見直してみると、何と、それまで目的地として指定してきた店の場所は、本来の場所とは異なり、単に地図上では同じような場所に見える所だったのです。それまで何十回となくスマホ地図を見るために止まりながら、スクーターを運転してきましたが、ただ唾然とするばかりです。既に夜の8時を回り、あたりは真っ暗です。遅くとも7時までにはスクーターを返却しなければならなかったのですが、もう約束の時刻から

1時間以上も過ぎています。それでもまだ、店の場所が特定できず、地図を見ていたのです。

そこから再出発するも、何故かしら同じ道をぐるぐると周りながら、町のシンボルでもある塔にまた戻ること、3回。これこそ、まさにクスコの洗礼ではないかと、心が折れそうになります。目的地は大きなお城のそばにある店なので、そのお城が見えてくれば、すぐにわかります。そして巡り回ってやっとのことで、そのお城が目に入ってきました。ほっとしたのも束の間、よくよく見ると、城の形と道路付けは似ているのですが、本物とはちょっと違うのです!バイクを停めて通りを歩いてみても、明らかに通りの雰囲気は違い、当然ながらあるはずの場所に、店がないのです。これがクスコの恐怖、第9弾目です。すべてが幻のように消えてなくなるような悪夢の世界に包まれてしまったのです。もう体力の限界です。最後の手段として、宿泊先の

ホテルは有名と思われたので、まず、そこに戻ることになりました。ところが、一方通行だらけで、夜道も暗く、そのホテルさえ見みつからないのです。また、町中はいたるところに警察官が見張っていて、交通違反を取り締まっています。行ったり来たりしながら一方通行を逆行しそうになり、途中、警官に2度も止められてしまいました。そして最後に女性警察官に、「メリアットホテルの場所は」と聞くと、すぐそこですよと言われ、今度こそは、と思って再びスクーターを走らせると、通りすぎてしまったのでしょうか、また迷ってしまう始末です。時刻はついに夜の9時を回ってしまいました。警察官に聞いても、宿泊するホテルさえ探すことができず、手足も凍えながらぼろぼろのスクーターをいまだに走らせているという地獄の試練。これがクスコの恐怖体験、第10弾目です。



夜の公園はどいつも同じに見えてしまおう?!

寒い小雨の降るクスコの街をかれこれ4時間もスクーターで走ったあげく、店の方を待たせてしまっただけで申し訳ないと思うのではないかと不安がよぎります。そしてやっとのことで、今度こそ探し求めていた城があるような広場を見つけることがで

きました。週末日曜の夜ということもあり、夜でも人通りが多く、街中にはちょっとした活気があります。そしていたる所、歩行者天国になっていて、スクーターが入れないのです。エンジンをとめても、スクーターは進入禁止ということで、歩きながら押しても警備員から止められる始末です。そのため、幾度となく行ったり来たりの繰り返しが再び続き、やっと本来の目的地であるお城のような教会が目に入ってきました。その通り沿いに店があるのですが、なんとその通りが通行止めになっているのです。そこで力尽き、回り道を探すのはやめてスクーターを路上に停め、徒歩で店まで行くことにしました。時刻は9時20分。約束の時間よりも2時間以上、遅れています。そして店まで走っていったのですが、間違いなくこの通りにあるはずの店がないのです。「あれ、ない!」と、うろろろしている、後方から子供が走り寄ってきて、店の前を通り過ぎてしまったことを教えてくれました。子供は自分が通り過ぎる姿を見ていたのです!「やっと着いた!!」店では、おばさんが相変わらずの笑顔で待っていてくれました。そして一言、「道に迷ったと思っていたよ。」と話すのです。クスコではみんな迷うらしいのです。「まじっすか!最初から言ってくださいよ!」と心の中でつい叫んでしまいました。そして息子さんでしょうか、自分がバイクを乗り捨ててきた場所を教えると、一

人で取りに行ってくれました。4時間半にも及ぶクスコのスクーターの旅は、想像を絶するものでした。標高3400mという高地であることから夜の気温は低く、空気の薄さから高山病になっても不思議ではない中、頭はボーッと、のどは乾くし、トイレに行くのすらずっと我慢しっぱなしです。しかも渋滞に巻き込まれ、エンジンを起し、息をきらしながらスクーターを坂道で押し、そして道に迷い続け、雨にうたれ、怖いエリアにも迷いこんでしまい、もうやばすぎ!と恐怖体験を繰り返したのが初日のクスコ洗礼の旅でした。これも所詮、眼鏡を飛行機の機内に忘れてきたことからはじまった自分の失態が原因です。

しかしながら、結果としてその忘れた眼鏡が手元に戻ってきたこと、そして生きて無事にホテルまで戻れたことに感謝が溢れてきます。そして何よりも、クスコの道路事情から町並みの在り方など、どんなはじめての旅行者よりも詳しく、たった4時間で見聞できたことは、大きな収穫でした。クスコの洗礼はとてもしつこく、体もぼろぼろになり、その翌日から体調管理は困難を極めました。これらの体験を通して自分とクスコの距離が縮まり、クスコの理解を深めたことに、ひととき満足感を覚えていた自分がいました。(文・中島尚彦)

このマチュピチュ旅行の続きは、<http://www.historyjp.com/>に掲載しています。是非ご覧ください。

盛夏のSUPERセール

BASIX ガーデンチェア
当社人気No.1ガーデンチェア

- 高級チーク無垢
- 48×60×100cm

GCT009
10,800円

BASIX サンデッキチェア
折りたたみ式のチェア

- 高級チーク無垢
- 160×90×90cm

GCT023
39,800円

SKOVBY ダイニングチェア
シンプルの中に光る職人の技

- ウォルナット
- 45×41×95cm

SM64N/Rex701
25,800円

SKOVBY ダイニングチェア
美しいアーチの背もたれ

- ビーチ
- 45×41×95cm

SM64B/Plain27
25,800円

BASIX ガーデンテーブル
スクエアタイプのテーブル

- 高級チーク無垢
- 70×70×75cm

GTT031
15,800円

BASIX ガーデンベンチ
アーチを描く座面

- 高級チーク無垢
- 100×40×40cm

GCT044
16,800円

SKOVBY ダイニングチェア
スラットバックチェア

- オーク
- 45×54×84cm

SM91E/Suara29
27,800円

SKOVBY ダイニングチェア
綺麗なアウトライン

- オーク
- 45×41×95cm

SM64E/Suara29
27,800円

BASIX ガーデンベンチ
2つの山をイメージした背もたれが印象的

- 高級チーク無垢
- 120×49×90cm

GBT620
29,800円

BASIX ベンチチェア
チークウッド無垢の素朴なデザインが魅力的なベンチ。

- チークウッド
- 120×25×42cm

ABT120
17,800円

BASIX ダイニングチェア
アジアテイストたっぷり

- ウォーターヒヤシンス
- 48×58×104cm

ACD001
19,800円

SKOVBY ダイニングチェア
絶妙なアーチの背もたれ

- ビーチ
- 45×41×100cm

SM62B/Suara29
29,800円

BASIX リクライニングチェア
オートマン一体型

- ソフトレザー
- 75×145.5×98.5cm

RC18BK
15,800円

BASIX リクライニングチェア
10段階調整リクライニング

- ソフトレザー
- 80×112×99.5cm

RC27WH
21,800円

BASIX リクライニングチェア
ナチュラルウッドの脚部がさわやか

- 本革
- 82×114×100cm

RC35
29,800円

BASIX リクライニングチェア
無段階調整のリクライニング

- 本革
- 81.5×125×96cm

RC37KH
39,800円

ファニチャーハウス TEL: 0476-24-5111
Furniture House 〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3 FAX: 0476-24-5112
営業時間 平日 10:00~18:00 / 土曜 12:00~17:00

編集後記

関東は梅雨明けし、真夏日が続いている最中、西日本では集中豪雨が襲い、多大な被害が生じています。東日本大震災を彷彿させる災害地の状況をニュースで目の当たりにする度に、心が痛みます。ワールドカップのサッカーも大事ですが、一番大事なのはやはり人命であり、人々が安らかに過ごせる環境を維持することではないでしょうか。今回のメイン記事では遅ればせながら、クスコとマチュピチュへの旅行日記、第2弾をお届けしています。人生には驚愕のハプニングがつきもの!是非一読してください!

NCJ編集長 中島 尚彦

WEBサイト案内

日本シティジャーナル: <http://www.nihoncity.com/>
日本とユダヤのハーモニー: <http://www.historyjp.com/>

求人情報

個室露天、食事処やスパも備える **人気の天然温泉**

調理アシスタント
調理補助、キッチン業務全般

円1,100円〜 時間/9:00~22:00
※シフト制・時間応談・経験者歓迎

レストランホールスタッフ
料理の配膳、ホール業務全般

円1,000円〜 時間/9:30~21:30
※シフト制・時間応談

フロント受付スタッフ
電話対応、受付業務全般

円1,000円〜 時間/16:00~22:00
※シフト制・時間応談

給与▶上記参照 ※経験・スキルを考慮 休日▶シフト制
待遇▶社保完備、大駐車場あり、制服貸与、当館無料優待(家族含む)など
応募▶下記番号まで電話連絡の上、履歴書持参ください

大和の湯 〒286-0841 千葉県成田市大竹1630
TEL: 0476-28-8111
e-mail: info@yamatonoyu.com (担当: 採用係)

SOUND HOUSE

音楽で日本を元気に



阿波おどりの代表連「殿様連」



祭りで街は活気がみなぎり、ウキウキする音楽が溢れ出します。ニュースからは伝統ある祭祀の賑やかな話題が到着... そんな夏の風物詩をサウンドハウスは応援します。

音楽を通じて全国の地域活性化を目指す



2018年、サウンドハウスは、「YOITOKOプロジェクト」を始動させました。人々の心をつないでいく音楽の力を通じて、全国各地の「YOITOKO」(良い所)を紹介しながら、人や街の魅力を伝えていきます。

第1弾 全国ご当地ソングコンテストを開催

栃木県 高根沢町

NHK とちぎテレビ 全国紙の新聞でも紹介されました!

WEBサイトにて 近日公開!

第2弾 音楽を通じて日本各地を紹介

新潟県 村上市

全国のライブハウス、公民館など 応募殺到!

WEBサイトにて 近日公開!

第3弾 地方活性化を担うサーキットコンサート

北海道 苫小牧市

道内最大級 無料野外音楽フェスを 現地取材

近日取材予定!

正社員・パート社員募集

自分の持ち味を発揮できる、多彩な職種があります!

正社員 パート社員 勤務地:成田市野毛平工業団地

- 倉庫整理兼ドライバー 月給 33万円~37万円
みなし残業手当 27時間分含む
2t~4tトラックにて、関東近郊への配送業務/倉庫での入出荷作業。夜間なし
応募資格 中型免許以上 (大型免許優遇)
- インフラエンジニア 年収 420万円~600万円
詳しくはお問い合わせください
社内インフラの設計、運用・維持・管理
応募資格 サーバの構築・運用、またはLANの構築・運用の経験 (3年以上)
- 経理マネージャー補佐 年収 430万円~520万円
詳しくはお問い合わせください
仕訳入力、予算・売掛金管理、月次・年次決算、その他経理財務全般
応募資格 経理実務経験 (3年以上) ※マネジメント経験者優遇
- 梱包・軽作業スタッフ 時給 1,150円~1,400円
1日5時間より応相談
本社物流倉庫にて取扱商品の梱包・ピッキング業務、倉庫整理など
梱包、ピッキング業務の経験者優遇、早朝出れる方優遇

- ▶ 資格: 学歴不問 各職種の実務経験者歓迎します
- ▶ 給与: 各職種欄参照 ※経験・スキルを考慮して決定
- ▶ 休日: 週休二日 シフト制(正社員)、年末年始休暇、有給休暇
- ▶ 時間: 平日9:00~18:00/土曜11:00~17:00 (時間は部署によって異なります)
- ▶ 待遇: 社保完備、社宅あり、社内フィットネスジム、海外研修 温泉無料優待(家族含む)、サークル活動支援 など

募集内容は弊社WEBサイトにも詳しく掲載しています
<https://recruit.soundhouse.co.jp>
(サイトからの応募も可能です)

こちらのQRコードよりご覧になれます



応募方法 履歴書(写真貼付・メールアドレス記載)を、郵送またはEメールにてお送りください。書類選考の上、面接日を連絡します。

郵送 〒286-0825 千葉県成田市新泉 14-3 株式会社サウンドハウス 採用係

E-mail job@soundhouse.co.jp
※データ形式:PDF・Excel・Wordのいずれか

国内最大級の楽器・音響機器のネット通販ショップ
株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3(野毛平工業団地内)

www.soundhouse.co.jp

☎0476-89-1777